発行

真宗大谷派 照光寺

滋賀県蒲生郡日野町内池655

電話(0748)52-2364

有線 2-2384

http://www.shoukouji.net/

のことば

お参りさせていた

ざいました。

工地区のお敬

ま

ありがとうご

河

原

蔵

王地区

一の皆さ

戸

五日 • 蔵

だきました。

河

名もない草も 実をつける いのちいっぱいに 自分の花を咲かせて 相田 みつを

照光寺だよ

厳修いたします。 春 永代経 来る三月二十二 您 季 ,彼岸、 に **春季彼** 永代経 を 派 法要 門 信照 信 のご案内 芭 ご住

法

行が始まり、午後二時より て東近江市 浄土真宗本願寺 より 続い 永代経 のうえ 話があります。 参りください。 誘 徒の にぜひお 師 季彼 あわ より 皆 \exists

どい

仏教文化講座」

一月から再

の参

をお

0

お

そうじ

• 匹

+

番

組

午前·

 \Box

月

尼講総

会

午

後

時

いただきます。

しています。

仏説阿弥陀経 正信偈

仏事のイロハ ~ 御遠忌について~

もと

0

法要を御

き

と

さ

代の

ごえん 御

遠

忌

宗

もと、

50

遠忌としてお勤

が

お

忌法要は

月十

ごとに 勤

しています。

御

遠

 \emptyset

日より

法要

がはじまります。

彼岸永代経

3月22日(火)

午後2時より

法話 東近江市永源寺町甲津畑 净土真宗本願寺派 净光寺住職 藤澤信照師

したく存じます。 形で境内清掃 生に除草作 をお願い 41

二ケ月間、

毎月二

業

戸

から

五月の

0

境内

清

掃

業

仕

の

お

願

日時

勤行

法要の

五日の

シ早朝に、

徒各位のご奉仕

お

敬

41

の御

礼

宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌 第1期法要

2011年3月19日(土)~3月28日(月) 御遠忌讃仰

2011年3月29日(火)~4月18日(月) 第2期法要

2011年4月19日(火)~4月28日(木) 御遠忌讃仰

2011年4月29日(金)~5月18日(水) 第3期法要

2011年5月19日(木)~5月28日(土) 御正当報思講

2011年11月21日(月)~11月28日(月)

事 冉 開 のお 知 Ģ 世

行

をさせて めと仏事作法のつ いました と 問 照 事として、 せのうえ、 皆さまお誘 でなくどなたでも いただ . 徒さんだ あ 事 も の日と \exists 間 日とする 彼岸 \emptyset

と に す。 岸 しての しが とは、 ん で、 ません。 な仏さまの

ている た 岸に りの 土の が $\langle \rangle$ かさ 0 とを 彼 めら くという願いが お**経**) た法要が **永代**) 続して にわ を

しています。 代経法要です。

十六

日

#

仏教文化

講座

映

画鑑

画

ポ

マン」①午後

蒔

②午後

七

時

半

 $\overline{+}$

八

日

丹

お

講

当

番

番

組

午

前

時

哀 生 悼 前 の の 意 ご敬 を 遺 徳 表 弔 ι を ま 偲 す び 謹

L

編集後記

名 名 井 上 月五 浄 ŧ 院 日寂 ね 釋 尼 様 妙 絹

さ

俗

法

超門 赤も 代回 経知 V) 以 條

五.

日

丑

仏

午

後

時

月

の行

事

予

定

日

#

仏具おみが

き

本堂

おそうじ

間 を は び が \exists $\overline{\Box}$ 春 ま 間 する法 で、 3 本 水代経とは にてお経 のお経はな 永代経という をご 経 要 0 として を あり と 経 狰

お

みが

き

町

7方全戸

0

甲

徒

ま

午

前

時

 \Box お 勤 めと仏事: 作 法

0 +

殺彼岸に ・ついて」 ① 午 後 蒔 ② 午 後 七 時 半

干五日 于 百 境 春季彼岸永代経法要 内清 掃 奉 仕 午前 午 後 八時 時

までとい 7 春 に ますよう か な

月 に

きています。 さも彼岸 な ぐ が でい 季 、ます。 が ん

が

り す